

こどもたちに夢と未来をつなぐまち

広報
ふるさと

香美

10

月号

平成 28 年 (2016)

No. 139



【写真】

－ 早く！そしてきれいに！ －

第8回香住ガニまつり

9月17日、第8回香住ガニまつりが香住漁港西港で開催されました。

恒例となった香住ガニ早食い大会では、参加者が香住ガニをいかに早く、そしてきれいに食べるかを競いました。

今年は制限時間の3分以内に食べきるという強者も現れ、会場は大いに盛り上がりました。

(本号15ページに関連記事を掲載)

今月の主な内容 (Contents)

- 2 まちのうごき
平成27年度決算報告
- 6 まちからのおしらせ
公共施設マネジメントに取り組んでいます！
香美町総合防災訓練へのご協力ありがとうございました
役場各課などからのお知らせ ほか
- 14 まちのできごと
- 16 ふるさとの誇りを訪ねて
(別冊 けいじばん、いきいきカレンダー)

平成27年度

決算報告

●問い合わせ先 役場財政課

平成27年度一般会計・特別会計決算状況

	歳入	歳出	差引額
一般会計	152億 1,450万円	148億 2,308万円	3億 9,143万円
特別会計	56億 8,507万円	56億 4,988万円	3,519万円
合計	208億 9,957万円	204億 7,296万円	4億 2,661万円

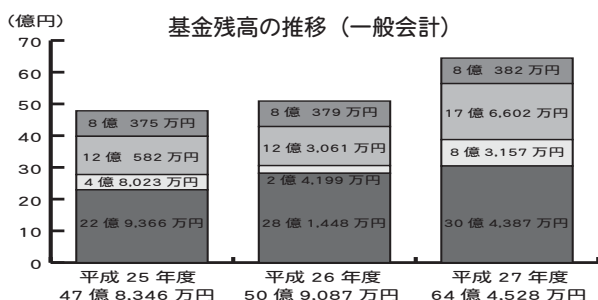
平成27年度の決算がまとまり9月定例町議会で承認されましたので、概要をお知らせします。

一般会計と7つの特別会計を合わせると、歳入総額は208億9,957万円、歳出総額は204億7,296万円となり、4億2,661万円の黒字となりました。

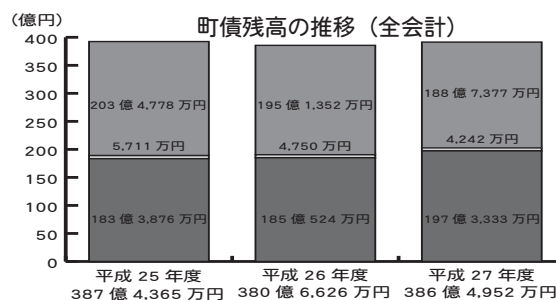
なお、貯金である基金の残高（一般会計）は、64億4,528万円（前年度比13億5,441万円増）で、そのうち財政調整基金は30億4,387万円です。

また、借入金である町債の残高（全会計）は、386億4,952万円（前年度比5億8,326万円増）となり、学校耐震化などの大型事業の実施により増加しています。

※この記事中の表の合計は、四捨五入の関係などで合わないことがあります。



■財政調整基金 □減債基金 ■特定目的基金 ■定額運用基金
 財政調整基金…予測できない収入の減少や支出の増加に備える基金
 減債基金…公債費（借入金返済の費用）の増加に備える基金

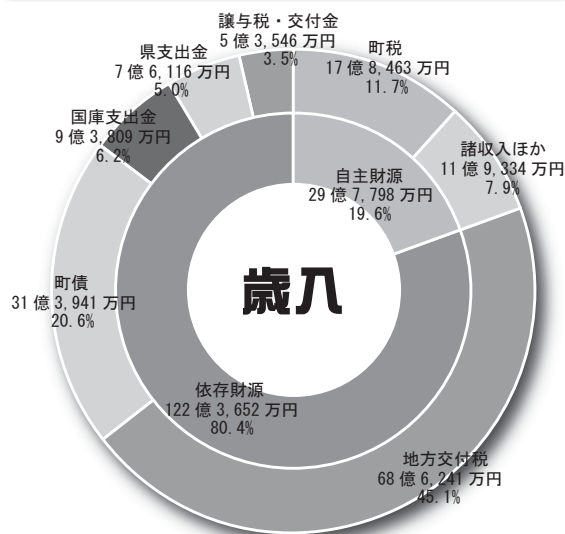


■一般会計 □特別会計 ■企業会計
 ※平成25年度から下水道事業会計、簡易水道事業会計は「特別会計」から「企業会計」へ移行しました。

一般会計

一般会計決算状況

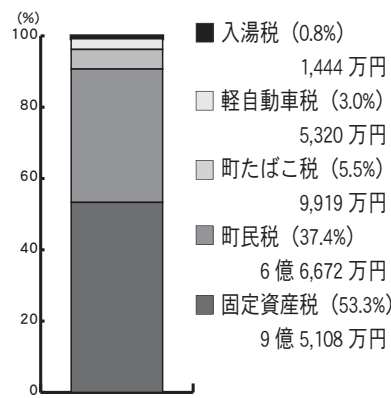
	27年度	26年度	増減
歳入総額	152億 1,450万円	151億 3,091万円	8,360万円
歳出総額	148億 2,308万円	148億 845万円	1,463万円
形式収支	3億 9,143万円	3億 2,246万円	6,897万円
繰越財源	3,842万円	1,639万円	2,203万円
実質収支	3億 5,301万円	3億 607万円	4,694万円



〔諸収入ほか内訳〕

諸収入	6億 3,281万円
繰越金	1億 6,846万円
使用料・手数料	1億 6,473万円
寄附金	7,839万円
繰入金	6,616万円
分担金・負担金	5,983万円
財産収入	2,295万円

町税の内訳



歳入総額のうち、29億7,798万円（全体の19.6%）は、町税などの自主財源で、残りの122億3,652万円（全体の80.4%）は、国・県からの交付金、補助金や借入金などの依存財源です。

自主財源のうち、町民の皆さんに納めていただいた町税が17億8,463万円で、歳入全体の11.7%を占めます。

また、依存財源のうち、最も多いのは地方交付税で、68億6,241万円で、歳入全体の45.1%を占めます。

歳入

152億 1,450万円

※用語の解説
 〔歳入〕
 ■地方交付税 町の財政状況に応じて国から交付されるもの
 ■町税 特定の事業を行うために国などから借り入れるお金
 ■国庫支出金 特定の事業を行うために国から交付される負担金
 ■県支出金 特定の事業を行うために県から交付される負担金
 ■補助金 特定の事業を行うために県から交付される負担金
 ■譲与税・交付金 自動車重量税や地方消費税交付金など国や県がいったん集め、交付金として配分されるもの
 ■自主財源 町が自主的に調達できる収入
 ■依存財源 国や県から交付、割り当てられる財源や町債

町民 1 人当りに使われたお金は 783,295 円

総務費（戸籍や徴税、行政運営）	144,910 円
民生費（福祉や子育て支援）	130,027 円
教育費（学校整備や社会教育の振興）	119,844 円
公債費（借入金の返済）	111,228 円
衛生費（ごみ処理や健康増進）	109,661 円
土木費（道路、橋の整備や除排雪）	64,230 円
農林水産業費（農林水産業の振興）	39,165 円
消防費（消防や防災）	36,031 円
商工費（観光や商工業の振興）	20,366 円
その他【議会費・労働費】（議会運営や労働対策）	7,050 円
災害復旧費（道路や農地の被害復旧）	783 円

※平成 28 年 4 月 1 日現在の住民基本台帳人口 18,924 人を基に計算

歳出総額は、北但ごみ処理施設の建設に係る負担金などにより、前年度と比べ 1,463 万円の増（前年度比 0.1%増）となりました。

歳出を目的別にみると、電算システム開発事業などを実施した総務費が最も多く、27 億 4,381 万円（歳出全体の 18.5%）です。

性質別にみると、人件費や扶助費などの義務的経費が 53 億 2,440 万円（歳出全体の 35.9%）で、建設事業費などの投資的経費は 16 億 9,362 万円（歳出全体の 11.4%）です。

平成 27 年度は こんなまちづくりをしました！

まちづくりを進めるための第 1 次香美町総合計画基本方針の項目ごとに実施した主な事業は次のとおりです。

●自立と参画・協働、連携・交流の推進

- ・小規模集落の活動支援
- ・ふるさとづくり寄附金に対する特産品送付

●教育・文化の充実・創造

- ・奥佐津、兎塚、射添小学校体育館の耐震化工事
- ・香住区中央公民館文化ホール音響設備改修工事

●保健・医療・福祉の充実・連携

- ・こどもの医療費負担を軽減するための助成
- ・子育て世帯臨時特例給付金の支給

●産業振興と雇用確保

- ・シカ、イノシシなどの有害鳥獣対策
- ・情報発信の拠点として香美町役場神戸営業所の運営

●都市基盤の整備・充実

- ・町道新設改良事業（九斗米地線橋梁修繕、石寺新屋線ほか）
- ・法改正などに対応するための電算システム改修

●生活環境の整備・充実

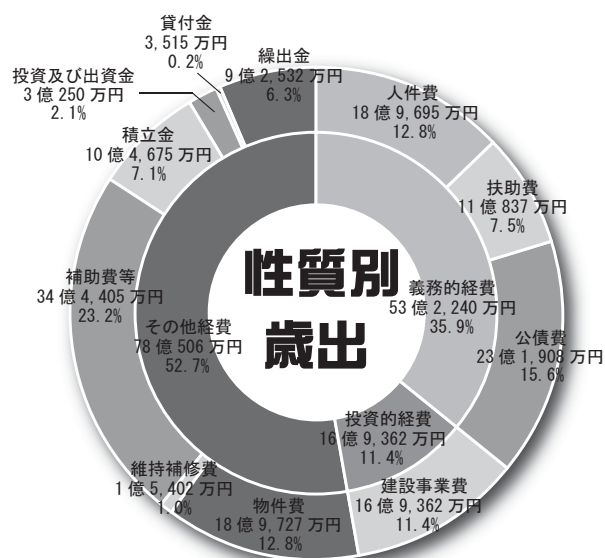
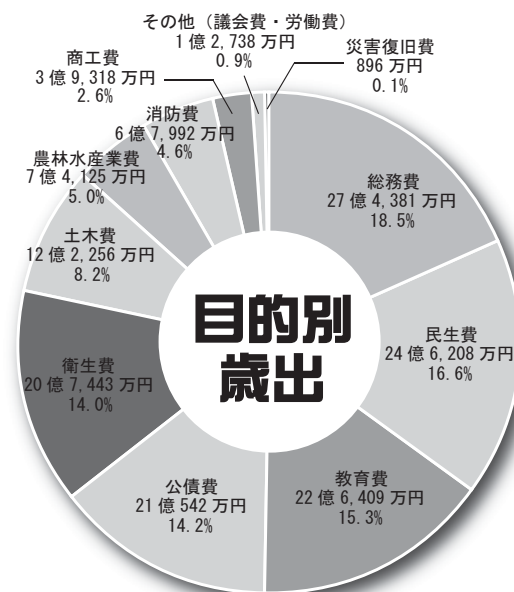
- ・広域ごみ・污泥処理施設整備事業に対する負担金
- ・消防軽積載車などの消防施設整備

●自然環境の保全・活用

- ・山陰海岸ジオパークを生かした地域活性化事業
- ・急傾斜地崩壊対策事業に対する負担金

●行財政基盤の強化

- ・財源造成のため財政調整基金、減債基金に積み立て
- ・町債残高を減少させるため繰上償還を実施



歳 出

148 億 2,308 万円

※用語の解説

- 人件費：職員給料など
- 扶助費：福祉や医療にかかる経費
- 公債費：事業を行うために国や金融機関から借り入れた町債（借金）の返済金
- 物件費：光熱水費、消耗品費、通信運搬費、委託料など
- 維持補修費：施設の修繕、除雪にかかる経費
- 補助費等：一部事務組合に対する負担金など
- 積立金：各種基金（貯金）への積立金
- 投資及び出資金：企業会計に対する出資金
- 貸付金：町が一時的に貸し出す経費
- 繰上償還：特別会計の収入を補うための経費
- 義務的経費：毎年必ず支出しなければならない経費（人件費・扶助費・公債費）
- 投資的経費：道路、学校など施設の建設、大規模改修にかかる経費（建設事業費）

特別会計

特別会計は、町が特定の事業を行う場合、その事業で得られる収入を財源として支出するため、一般会計とは別に経理を行う会計です。

●国民健康保険事業

被保険者数は年度平均で5,293人（前年度比4.8%減）で、一人当たりの医療給付費は、30万377円（前年度比3.6%増）となりました。

●後期高齢者医療保険事業

年度末の被保険者数は4,008人（前年度比0.7%増）で、一人当たりの医療給付費は67万9,848円（前年度比1.1%減）となりました。

●介護保険事業

年度末の第1号被保険者数（65歳以上）は6,870人、認定者数は1,283人、認定率は18.7%で、介護給付費は19億9,843万円（前年度比0.8%減）となりました。

●財産区

長井財産区の管理運営を行いました。

●町立地方卸売市場事業

町立地方卸売市場は、漁獲量の減少などにより、せり場の使用はなく、施設の維持管理を行いました。

●国民宿舎事業

「ファミリーイン今子浦」の老朽設備の更新に伴う施設稼働期間の短縮などから、宿泊利用者数は6,578人（前年度比9.6%減）、宴席者数は6,993人（前年度比28.2%減）となりました。

特別会計決算額

会計名	歳入	歳出	差引額
国民健康保険事業	30億8,600万円	30億7,668万円	932万円
事業勘定	27億4,773万円	27億4,324万円	450万円
佐津診療施設勘定	2,532万円	2,532万円	
兎塚・川会・原診療施設勘定	4,090万円	4,090万円	
小代診療施設勘定	1億6,922万円	1億6,922万円	
兎塚・川会歯科診療施設勘定	1億283万円	9,800万円	483万円
後期高齢者医療保険事業	2億7,532万円	2億7,530万円	2万円
介護保険事業	22億3,312万円	22億825万円	2,487万円
財産区	102万円	51万円	50万円
町立地方卸売市場事業	186万円	186万円	
国民宿舎事業	5,260万円	5,260万円	
矢田川憩いの村事業	3,515万円	3,468万円	47万円
合計	56億8,507万円	56億4,988万円	3,519万円

●矢田川憩いの村事業

「かすみ・矢田川温泉」の利用者数は、開設15周年記念事業のイベントを行うなど積極的な誘客策を行った結果、6万7,369人（前年度比5.9%増）となりました。

企業会計

企業会計は、地方公営企業法の適用を受けており、民間企業とほぼ同じ複式簿記などにより経営の内容をより明らかにしている会計です。

●公立香住病院事業

入院患者数は1万1,614人（前年度比3.9%増）、外来患者数は4万7,069人（前年度比1.9%増）、介護老人保健施設の入所者数は1万6,154人（前年度比1.9%増）、居宅介護利用者数は703人（前年度比6.5%増）で、いずれも増加しましたが、訪問看護利用者数は2,284人（前年度比3.1%減）に減少しました。

今後も地域医療の維持、確保に努め、町民の皆さんに親しまれ、信頼される病院を目指します。

●水道事業

平成27年度の年間有収水量は、235万503m³（前年度比1.5%減）に減少しました。

施設整備としては、守柄簡易水道および加鹿野地区の

上水道事業への統合を進めるため、配水管新設工事および守柄送水ポンプ場整備工事を実施しました。

村岡中区簡易水道でも、日影水系の村岡浄水場への統合整備を進めるため、日影ポンプ場整備工事を行いました。

また、小代簡易水道で、取水施設および導水管新設工事などを実施し、安心・安全な水の安定供給に努めました。

●下水道事業

平成27年度は、企業会計原則に基づいた経理のもと、下水道施設の適正な維持管理を行い、快適な生活環境の保全と公共用水域の水質保全に努めました。

また、香住処理区でマンホールポンプ場機械電気整備や、射添処理区で新たに下水道管を整備し、平成28年度に供用を開始しました。

●公立香住病院事業

貸借対照表	
資産の部	16億4,058万円
固定資産	14億4,865万円
流動資産	1億9,193万円
負債・資本の部	16億4,058万円
固定負債	7億4,174万円
流動負債	3億1,542万円
繰延収益	339万円
資本金	33億1,461万円
剰余金	△27億3,458万円
収益的収入および支出など	
収益的収支差引(税抜き)	△2,303万円
収入	12億6,985万円
支出	12億9,287万円
資本的収支差引(税込み)	△1億2,149万円
収入	1億8,824万円
支出	3億972万円

●水道事業

貸借対照表	
資産の部	75億5,725万円
固定資産	70億8,633万円
流動資産	4億7,092万円
負債・資本の部	75億5,725万円
固定負債	29億8,210万円
流動負債	3億5,938万円
繰延収益	24億712万円
資本金	20億7,855万円
剰余金	△2億6,990万円
収益的収入および支出など	
収益的収支差引(税抜き)	△1億292万円
収入	4億9,216万円
支出	5億9,508万円
資本的収支差引(税込み)	△1億4,210万円
収入	3億5,309万円
支出	4億9,519万円

●下水道事業

貸借対照表	
資産の部	243億9,893万円
固定資産	243億189万円
流動資産	9,704万円
負債・資本の部	243億9,893万円
固定負債	138億3,931万円
流動負債	10億1,108万円
繰延収益	115億3,156万円
資本金	14億2,860万円
剰余金	△34億1,164万円
収益的収入および支出など	
収益的収支差引(税抜き)	△544万円
収入	16億5,400万円
支出	16億5,944万円
資本的収支差引(税込み)	△4億8,621万円
収入	5億7,038万円
支出	10億5,658万円

財政の指標

町の財政健全化判断比率・資金不足比率は？

地方公共団体の財政を適正に運営することを目的として「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が、平成 19 年 6 月に公布されました。

財政健全化判断比率は①実質赤字比率②連結実質赤字比率③実質公債費比率④将来負担比率——の 4 指標で、そのうち 1 つでも早期健全化基準、財政再生基準以上となった場合は、それぞれ「財政健全化計画」、「財政再生計画」の策定が義務づけられ、早期に財政

状況を改善することが求められます。

資金不足比率は、公営企業会計ごとに算定し、その比率が「経営健全化基準」以上となった場合、「経営健全化計画」の策定が義務づけられ、同様に早期の経営改善が求められます。

この法律に基づき、平成 27 年度決算により算定した結果、いずれの指標についても早期健全化基準などを下回っています。

健全化判断比率

①実質赤字比率

一般会計など（本町では一般会計・矢田川憩いの村事業特別会計の 2 会計が該当）の赤字の状態をみるもので、平成 27 年度決算では、3 億 5,345 万円の黒字となりました。

②連結実質赤字比率

全会計の赤字と黒字の合計の状態をみるもので、平成 27 年度決算では、8 億 3,429 万円の黒字となりました。

③実質公債費比率

一般会計の借入金の返済額と、特別会計の借入金の返済額のうち一般会計が負担した額との合計額が、町の標準的な収入額（税金、普通交付税など）に対して、3 ヶ年平均でどれくらいあったかをみるもので、自由に使える財源の何割を返済金に充てているかを意味します。

平成 27 年度決算では 11.3%で、平成 26 年度決算の 13.6%に比べて 2.3 ポイント改善しました。

過去に実質公債費比率が高くなっていた原因は、観光振興施設、道路、上下水道の整備を集中的に実施したことや、公立香住病院と公立八鹿病院組合の整備のために多額の借入れをしたことによるものです。

今後も事業の必要性を十分考慮しながら、緊急性の高い事業を計画的に実施し、新たな借入金を最小限に

とどめ、過去に借り入れた町債の繰上償還を行うことなどにより、比率は減少する見込みです。

④将来負担比率

一般会計の借入金の残高と、特別会計すべての借入金の残高のうち一般会計が負担すべき残高相当額の合計額などが、標準的な収入額（税金、普通交付税など）に対して何倍かをみるものです。

平成 27 年度決算では 103.4%で、平成 26 年度決算の 128.8%に比べ、25.4 ポイント改善しました。今後も実質公債費比率と同様に更なる引き下げに努めていきます。

●健全化判断比率

区 分	香美町算定結果 (平成 27 年度決算)	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	— (—)	13.60%	20.00%
②連結実質赤字比率	— (—)	18.60%	30.00%
③実質公債費比率	11.3% (13.6%)	25.0%	35.0%
④将来負担比率	103.4% (128.8%)	350.0%	—

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は赤字が生じていないため、「—」と表示しています。

※将来負担比率の財政再生基準は定められていないため、「—」と表示しています。

※（ ）内の数字は昨年度のものです。

資金不足比率

病院・水道・下水道などの会計ごとに資金不足の状態をみるもので、各会計の使用料などの料金収入額に対する資金不足の割合を示しています。

平成 27 年度決算では、算定の対象となるすべての会計（町立地方卸売市場事業・国民宿舎事業・公立香住病院事業・水道事業・下水道事業）で資金不足は発生していません。

●資金不足比率

区 分	香美町算定結果 (平成 27 年度決算)	経営健全化基準	備 考
公営企業における資金不足比率	— (—)	20.0%	資金不足額なし

※すべての会計で資金不足が生じていないため、「—」と表示しています。

※（ ）内の数字は昨年度のものです。

公共施設マネジメントに取り組んでいます！

●問い合わせ先 役場総務課

公共施設マネジメントとは

現在、全国で公共施設の老朽化が大きな問題となっています。本町も例外ではなく、庁舎や学校、公民館、体育館など多くの公共施設を整備してきましたが、今後、これらの施設の多くが改修や建て替えの時期を迎えます。

将来の建て替えなどを見据え、町民ニーズの変化や必要な財源を確保しながら、古くなった公共施設を安全に使用していくことが求められます。



▲役場本庁舎

公共施設の現状と課題

「公共施設マネジメント」とは、施設の老朽化の現状と、将来の建て替えなどに必要となる費用を明らかにし、多額の財源負担を軽減させながら、適切に維持管理していく取り組みです。

■保有数が多く老朽化する施設

町内には、292施設、総延床面積16・8万㎡（町民1人当たり約8・6㎡）の公共施設があり、その規模は関西の類似団体などの平均の約1・5倍となっています（平成27年3月現在）。

10年後には築30年を経過する施設が約7割に上るなど、今後、多くの施設が改修や建て替えの時期を迎えます。（下図1）

■ニーズの変化と多額の更新費用

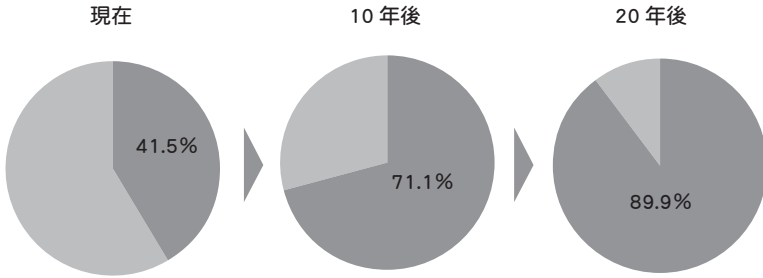
今後、人口減少傾向は一段と進むことが予想され、既存の公共施設の利用需要が変化すると考えられます。（下図2）

また、建設当時と比べて、公共施設が担うべき役割も変化しています。

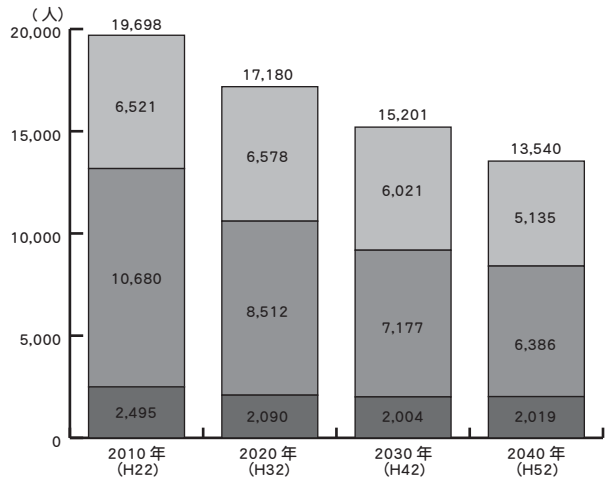
現在の施設の建て替えなどに係る費用を試算すると、今後40年間で総額約683億円、年平均で約17億円が必要

となります。（下図3）
道路などのインフラ整備にも投資が必要なため、すべての公共施設を現状の規模で建て替えなどを行うことは難しいと考えます。

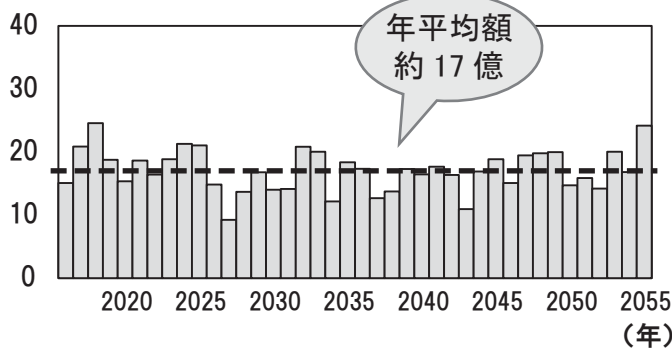
▼築30年を超える公共施設の割合（図1）



▼人口構成の推移と将来見通し（図2）



▼公共施設の建て替えなどに係る費用の試算（図3）
（億円）



※香美町人口ビジョンより

公共施設白書を作成しました

このような背景を踏まえ、町では平成27年に公共施設の現状を示した「香美町公共施設白書」を作成しました。役場総務課または各地域局、町HPで内容を確認できますのでご覧ください。

アンケートを実施しました

今年5月25日(水)から6月8日(水)にかけて「公共施設」に関するアンケート(20歳以上の町民2000人を無作為抽出、有効回収率47・8%)を実施しました。

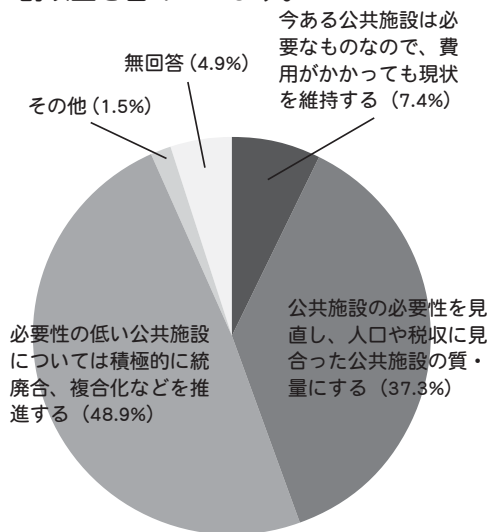
その結果の概要は以下のとおりです。また、結果は役場総務課または各地域局、町HPで確認できます。

今後の取り組みについて

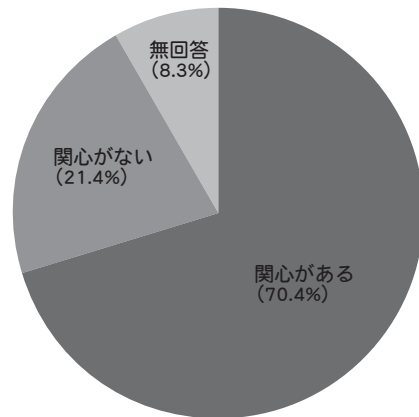
アンケートの結果を考慮し、公共施設の将来の方向性を示す「香美町公共施設等総合管理計画」を策定し、引き続き公共施設マネジメントの取り組みを進めていきます。

※下図については四捨五入の関係で合計が100%にならないことがあります。

■公共施設の整備（総量見直し）のあり方 総量の見直しを進めるべきとする回答が8割以上を占めています。

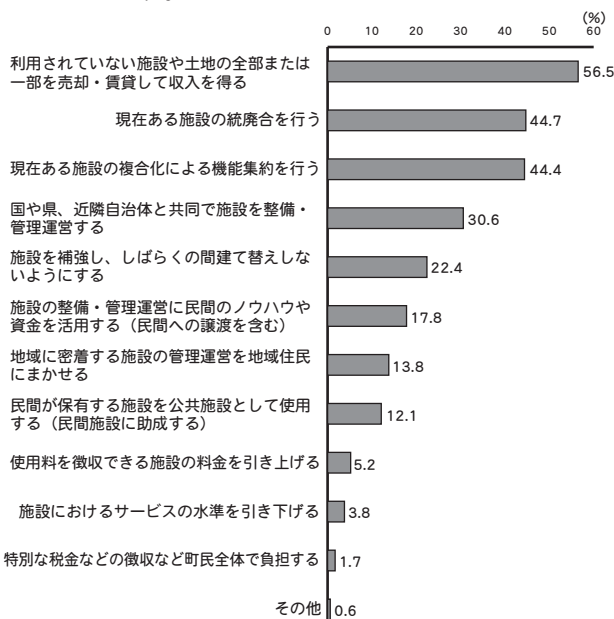


■公共施設の老朽化問題の関心度 7割以上の方が公共施設の老朽化問題について関心があると答えています。



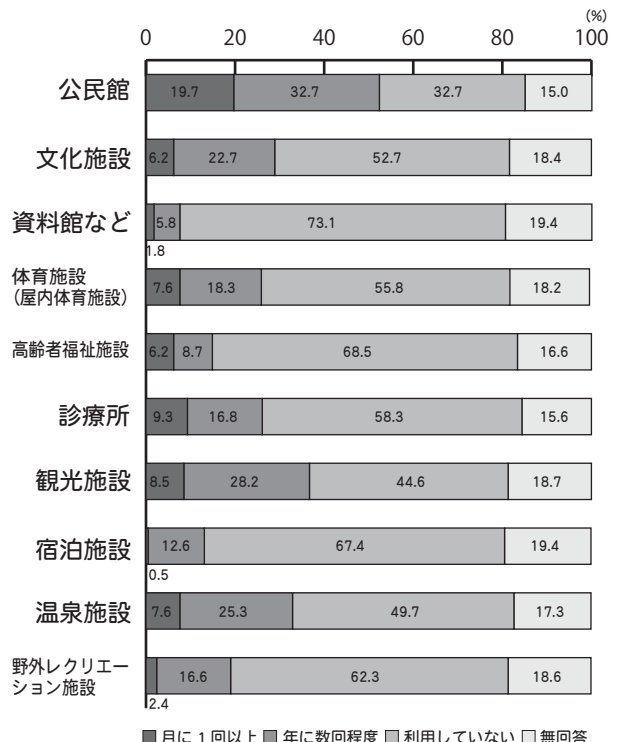
■公共施設の更新費用の負担を減らす方法

町の保有財産の有効活用や、統廃合、複合化による総量縮減を積極的に実施すべきという回答が多くなっています。



■過去1年の公共施設の利用頻度

すべての施設で「年に数回程度」と「利用していない」を合わせた割合が6割以上となっています。



■月に1回以上 ■年に数回程度 ■利用していない □無回答



香美町総合防災訓練

ご協力いただきありがとうございます！

●問い合わせ先 役場総務課防災安全室

災害発生時に「自らの命は自らで守る」「自らの地域は皆で守る」ための心構え、そして万一の備えを確認するため、8月28日、町内全域で総合防災訓練が行われ、小雨の降る中、119区（自治区・自治会）約8千人の皆さんが参加しました。

■訓練想定

兵庫県の日本海沿岸沖を震源とするマグニチュード7・7、震度6弱の地震が午前7時発生したとするものと、台風の接近に伴い大雨・暴風警報が発令され午前7時25分に土砂災害警戒情報が発表されたとする2つ。予想津波高は町地域防災計画の想定津波高3m程度、家屋被害のほか道路の一部通行止めといった交通網の不通、また一部の地域での固定電話や携帯電話などが不通またはつながりにくい状態となっているとしました。

■各区での訓練の様子

「自助」「共助」の意識を高めるため、避難訓練や災害時要援護者の避難支援訓練、初期消火訓練、負傷者搬送訓練などを実施。また、役場本庁舎に設けられた町災害対策本部では、電話網が使用できない場合の情報収集・伝達の



▲2次避難所の香住小学校へ避難する香住自治会の皆さん

■終わりに

この訓練の実施にあたっては、町民の皆さんをはじめとして各自主防災会、香美町消防団、美方広域消防本部、美方警察署、香住アマチュア無線クラブなど多くの団体・関係機関にご協力をいただきましたことを厚くお礼申し上げます。

手段について、アマチュア無線や消防・防災行政無線の活用など多様な連絡手段の確認を行いながら、参加団体と連携し「公助」の強化を図りました。このほかにも分駐所や2次避難所の開設を行い、本番さながらの訓練を行いました。



●問い合わせ先 役場総務課防災安全室

戸別受信機の点検をしましょう！

ご家庭に設置してある戸別受信機は、放送を受信していますか。

戸別受信機の導入から年数が経っている地域もあり、故障している戸別受信機が増えてきました。

戸別受信機からは、行政情報だけではなく、災害時の緊急情報なども放送されますので、放送を受信しているか今一度確認してみましよう。

受信を確認してください！

役場からの定時放送などで受信の有無を確認してください。

■定時放送

- 火、木、土曜日
午前6時40分
午後7時30分

放送を受信しない場合

役場総務課または各地域局に連絡してください。

戸別受信機の確認、電波状態の測定を行い、放送を受信できるようにします。

正しく設置されていますか！

修理を依頼される前に、次のことを確認してください。

Table with 2 columns: 症状 (Symptoms) and 確認 (Check). Rows include power issues, reception issues, and antenna placement.

※雑音については、時期的要因によって発生することもあります

けんこう広場

禁煙について考えてみましょう！

受動喫煙の危険性について

喫煙が本人の健康にとって悪いものであることはよく知られています。しかし、周りにいる人が受ける悪影響については、軽く考えている人が多いのではないのでしょうか。

他の人が吸うタバコの煙は、タバコを吸わないあなたや子どもなどに短期的にも長期的にも悪影響を与えます。受動喫煙の害を理解し、煙のない社会について考えてみましょう。

受動喫煙って何？

タバコを吸わない人がタバコの煙を吸い込んでしまうことを「受動喫煙」といい、自分の意思とは関係なく、タバコの煙を吸わされている状態のことを指します。

副流煙には有害物質がいっぱい！

他の人が吸っているタバコの中から

出る煙「副流煙」には、喫煙している本人が口から直接吸い込む煙「主流煙」よりも高い濃度の有害物質が含まれています。

副流煙にはニコチンが主流煙の2.8倍、タールが3.4倍、一酸化炭素が4.7倍、アンモニアが46倍も含まれています。



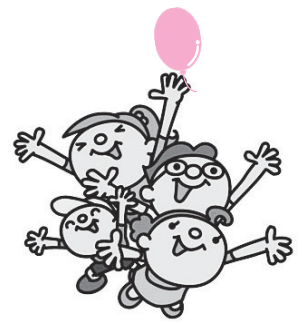
吸わない人の健康も危険にさらされています！

喫煙は、吸っている本人の健康によくないのはもちろんですが、周りの人の健康にも次のような悪影響を及ぼします。

■受動喫煙により起こる病気など

- ① すぐにあらわれる症状
 - 目の痛み、目がしみる、冷え性、のどの痛み、咳がでる、心拍数の増加
- ② 長期的な影響
 - 肺がん、副鼻腔がん、子宮頸がん、気管支喘息の悪化、呼吸機能の低下、脳卒中、心筋梗塞、動脈硬化、糖尿病
- ③ 妊婦、新生児への影響
 - 流産、早産、新生児の低体重化、乳幼児突然死症候群、新生児の将来の肥満、糖尿病

● 問い合わせ先 役場健康課



子どもへのさまざまな影響が報告されています！

子どもはタバコの煙に対して無防備です。タバコの煙が有害であることが分からなかったり、親が喫煙者であったりするため、タバコの煙を自分の意思で避けることができません。

また、親が喫煙者であると、その子どもはタバコの煙に慣れ、将来喫煙者になる可能性も高くなります。

ニコチン依存症という病気！

タバコの煙に含まれるニコチンは、麻薬に勝るとも劣らない強い依存性を持っています。

そのため、喫煙習慣の本質は「ニコチン依存症」という、治療が必要な病気であるとされています。病気を意志で治すことは難しいです。

最近では、禁煙治療が健康保険で受けられるようになりました。

健康保険などで受けられる禁煙治療！

禁煙治療を健康保険などで受けるには一定の要件があり、1回目の診察で医師が確認します。

禁煙治療は、禁煙外来を開設している医療機関、町内では公立香住病院で受けることができます。



入浴介護ってどうあればいいの？
らく楽介護教室

町では、元気で安心してできる介護生活を送ってもらうため「らく楽介護教室」を開催しています。介護中の人だけでなく、介護に関心のある人もぜひご参加ください。

■今回のテーマは「入浴介護」

入浴は身体の清潔を保つだけでなく、血行が良くなり、気分転換にもなります。また、精神的なリラックス効果も望めます。

要介護度や身体状況により、それぞれ入浴介助の方法も変わってきますが、介助する側にかんがりの労力が必ず必要になります。家族の協力はもちろんのこと、介護保険制度を有効に活用して無理のない介助を目指しましょう。そこで今回は、入浴介助のポイント

▼らく楽介護教室の開催日程など

とき	ところ
11月4日（金）	村岡リハビリセンター
11月15日（火）	香住区中央公民館

※時間はいずれも 10:00～12:00
参加費は 100 円



なお、参加希望者は開催日の1週間前までに、電話でいきいき相談センターにお申し込みください。

■開催日程など

次表のとおり開催します。

当日は健康相談の後に、但馬長寿の郷セラピストによる「安心して入浴できる介助方法」「入浴補助用具の上手な使い方」に関する講話やリフレクシユ体操、また交流茶話会も予定しています。

や安全に入浴できる環境づくりについて、実技を交えながら学びます。また介護する人同士の交流もできますので、普段の苦労話を語りながら楽な介護のヒントがつかめるかもしれません。



消費生活相談

賢い消費者になりましょう！

電子メールに要注意！

～頼んでもいない荷物の受け取り確認～

相談は
こちらへ...

役場消費生活センター（町民課内）
Tel. 0796・36・1941（直通）
たじま消費者ホットライン
Tel. 0796・23・1999
※相談無料で秘密は厳守！！

【事例】

大手宅配業者から「宅配便受取指定ご依頼受付完了」とのお知らせメールがあった。

そこには伝票番号が記載され、宅配業者に対して配達日時を指定したように書かれて圧縮ファイルが添付してある。

通信販売などで何も注文していないので、荷物が届くこと自体、身に覚えがない。家族に聞いたが、誰も知らないとのこと。宅配業者の間違いだろうか。

【ひとことアドバイス】

- ◆宅配業者の会員限定で利用できる「配達日時指定サービス」を装ったメールです。
- ◆添付された圧縮ファイルを開くと、コンピューターウイルスに感染する可能性があります。絶対にファイルを開かずメール自体を削除しましょう。
- ◆また、大手宅配業者の名をかたり「宅配物の届け先が不明なため、保管中だ」などといったメールを送信し、メールに添付された URL をクリックさせ、架空の請求をするものもあります。
- ◆身に覚えのないメールは無視し、そこに記載された URL に接続したり、安易に問い合わせをしないようにしましょう。

水銀を含む廃棄物

適正な処理をおねがいします！

●問い合わせ先 役場町民課

クリーンパーク北但で、水銀を含む廃棄物が「燃やすごみ」として搬入されたことにより、焼却を緊急停止するというケースが発生しました。

これらの廃棄物を「燃やすごみ」に混ぜることは絶対にやめてください。

施設の安全で安定的な運転のため、これらの廃棄物の適正な分別にご協力をお願いします。

◇水銀を含む廃棄物の分け方、出し方

①血圧計、体温計・温度計、電池類

・中身の見える（透明または半透明）の任意の袋に入れて「乾電池類」の日に、氏名を書いて出してください。

・ボタン電池は、可能なかぎり販売店などの回収箱をご利用ください。

・電子式の体温計などは「燃やさないごみ」の日に、出してください。

②蛍光管

・購入時の筒や新聞紙などに包んで、燃やさないごみ袋に入れて「蛍光管」の日に、出してください。

- ・白熱電球やLED電球は「燃やさないごみ」の日に、出してください。
- ・分け方や出し方が分からない場合は、役場町民課までお問い合わせください。

ルールを守って搬入してください！

クリーンパーク北但にごみを直接搬入するときは下記のことを守ってください。

●受入時間

月～土曜日の8:30～16:30

※祝日・年末年始は受け入れできません

●処理手数料

10kgまでごとに100円

※手数料は原則搬入時に施設で現金納付

●搬入時の注意事項

- ・施設内は一方通行です。また、制限速度にご注意ください。
- ・荷降ろしは係員の指示に従ってください。
- ・持ち込む前にごみの分別をお願いします。
- ・大量のごみ（2tダンプ2台以上）を持ち込む場合は事前に施設にお問い合わせください。
- ・タイヤや瓦などの「処理困難物」や家電4品目などの「処理できない物」は搬入できません。販売店や専門業者などにご相談ください。

豊かな自然に育まれた「但馬牛」の伝統を後世に...

第12回香美町子牛品評会前期の部

全国に誇る「但馬牛」の原産地として、町内産子牛の資質向上や畜産農家の生産技術向上などを目指して毎年行われている「香美町子牛品評会」（町とJAたじまが主催）。その前期の部が9月2日に美方郡農村総合研修センター（新温泉町歌長）で開催され、畜産農家が手塩にかけて育てた子牛を出品しました。

今回は、昨年12月1日から今年2月29日まで生まれた子牛が対象。雄・雌の部には雌牛35頭、去勢の部には16頭が出品され、全国和牛登録協会の登録審査基準に基づき資質、品位、体格などについて厳正な審査を受けました。

昨年に引き続き、雄・雌の部の部一等一席と去勢の部の金賞一席に選ばれた上田伸也さんは「今年は若いスタツフが頑張ってくれました。その結果、このような評価をいただけただけ感無量です。上位に入った牛は素牛として育ていきたいです」と語ってくれました。

今年3月1日から6月30日までに生まれた子牛を対象とする同品評会後期の部は、10月28日に開催する予定です。

■主な受賞牛

▼雄・雌の部

- 一等一席「にしき280」上田伸也（村岡区宿）
- 同二席「てるひろ508」同上
- 同三席「さかえ587」藤原吉子（小代区神水）
- 同四席「ひさよ」本上純也（小代区佐坊）
- 同五席「こうふく263」上田伸也（村岡区宿）
- 同六席「みつてる」中村まゆみ（小代区東垣）

▼去勢の部

- 金賞一席「久福173」上田伸也（村岡区宿）
- 同二席「立福山」井上哲也（村岡区熊波）
- 同三席「菊忠」上治秀正（小代区神場）
- 同四席「奈津子4」西崎武志（村岡区和池）
- 同五席「忠宮」今井正人（小代区秋岡）

（賞、名号、畜主名、産地の順、敬称略）



▲【雄・雌の部 一等一席】「にしき280」

文芸かみ

香美町高齢者大学「そぶキャンパス」

俳句講座 選者 岩崎 鳥衣

刈り残る草を宿して虫しぐれ

岩崎鳥衣

虫鳴くやそろそろ仕舞う夕畑

池内綾子

秋の陽や水尾煌めく瀬戸の旅

岸本文枝

又来いと見送るあとの虫時雨

正垣博子

ころげたる籠の中から虫の声

栃下喜幸

鰯雲空の青さを引き立てり

森しず子

さるすべり墓地のまわりを華やける

森 道子

愛しむや活けて目立たぬ吾亦紅

山根富子

新涼や淋しさ覚ゆ齡となり

山本田鶴子

(掲載は氏名の五十音順)

短歌講座 選者 有本 俱子

玄閑を開閉するたび表札の落ちるわが家は築八十年

有本さやか

もうここは秋の装い蘇武が岳に汗したたらせ登り来たれば

池田恵子

久びさに会えば不随の身の友ははじける笑顔で迎えてくれぬ

岡田美栄子

おだやかに晴れたる棚田のすすきかげ稲穂の中より小鳥飛び立ちぬ

岡本弘子

燕らはわが家の周辺は嫌なのか姿見せずになへ旅立つ

田中 力

短歌会の迫るも短歌の詠めざれば夜半の目覚めにひたすら励む

田中富美子

古代米を炊いてもてなす萩まつりのひと日楽しむ人ら集いて

村瀬トシ

健やかと思いしわれも明日は知れずパラリンピックに心動かさる

吉村栄子

認知症の友の手握りて登りゆく竹の秋ふかき竹田城趾へ

選者



委員を募集します！

香美町子ども・子育て会議

●問い合わせ先 役場企画課

町では「香美町子ども・子育て支援事業計画」をはじめとする子ども・子育て支援策に関する調査、審議するため「香美町子ども・子育て会議」を設置しています。

その調査、審議に町民の皆さんのご意見を反映させるため、会議の委員を募集します。

●応募資格

- ① 町内に住所がある満20歳以上の人
- ② 子ども・子育てに関心があり、会議（役場本庁舎で開催予定）に出席できる人

●応募人数

3人以上

●任期

2年

（今年11月ごろ～平成30年10月ごろ）

●応募方法

役場企画課または各地域局に備え付けの応募用紙（HPからダウンロード可）に必要事項を記入し、役場企画課へ提出してください（郵送可）。

●応募期限

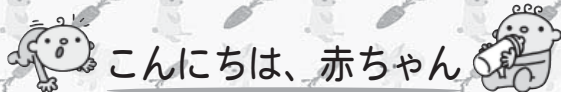
10月28日（金）午後5時

（郵送の場合は当日消印有効）

●選考方法

応募多数の場合は抽選で決定します（選考結果は後日、個別に通知）。





この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月(8/21～9/20)の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。(届出順・敬称略)

お悔やみ申し上げます

この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月(8/21～9/20)の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。(届出順・敬称略)

9月に入ってから雨降りの日が多いような気がします。幸いにも取材中に雨が降ってきたという事はないのですが、傘などを持って取材に向かうという事が何度かありました。これから秋のイベントシーズン。取材時には晴れてほしいです。

(コバヤシ)

編集後記

求人情報

詳細はハローワークにおたずねください

(平成 28 年 9 月 20 日現在、順不同)



●問い合わせ先 ハローワーク香住 TEL 0796・36・0137

＜フルタイム＞				
職種	事業所名	勤務地など	年齢	人数
現業	兵庫県漁業協同組合連合会但馬支所	香住区一日市	不問	2
冷蔵庫管理	マルカツ水産株式会社	香住区隼人	18以上	1
水産加工		香住区内	18以上	2
縫製 ^ハ レー ^ホ カ	デサントアパレル株式会社 村岡工場	村岡区高井	不問	3
機械設備保全			45以下	1
通信販売・事務	株式会社キワ	香住区三谷	不問	1
自動車整備	株式会社石モーターズ	小代区内	不問	3
水産加工	株式会社日本海フーズ	香住区香住	不問	5
フロント	㈱三七十	香住区境	18以上	2
事務			不問	2
雑役		三七十館または三七十館	18以上	1
売場担当	株式会社さとうフレッシュフロンティア	香住区内	18～40	2
調理補助・弁当配達	㈱味さい	香住区香住	不問	1
調理			不問	1
機械工	山本マシン	香住区大谷	不問	1
金属加工	岡田工業株式会社	村岡区長板	40以下	1
機械 ^ハ レー ^ホ カ	美岡工業株式会社	村岡区入江	18以上	2
機械 ^ハ レー ^ホ カ	ヨシオカテクノ㈱	村岡区入江	18以上	2
看護	(福)みかたこぶしの里	小代区神水	不問	1
土木作業	㈱セイシン創建	香住区森	40以下	2
現場作業	株式会社西山工務店	香住区森	40以下	2
店長補佐	株式会社カネニ	香住区沖浦	不問	1
建築施工技術者	箇中村組	香住区香住	18以上	1
製造管理候補	エイワ電器株式会社	村岡区村岡	18以上	1
機械加工 ^ハ レー ^ホ カ	株式会社入江産業	村岡区村岡	18以上	1
機械加工 ^ハ レー ^ホ カ	入江精密工業㈱	村岡区高井	18以上	1
出荷事務・検査			18以上	1

＜パートタイム＞				
職種	事業所名	勤務地など	年齢	人数
事務	兵庫県漁業協同組合連合会但馬支所	香住区一日市	不問	1
接客	株式会社スタミナフードサービス	香住区香住	不問	3
調理			不問	3
販売レジ	株式会社ナカケ	ナカケ村岡店	不問	2
売場担当	株式会社さとうフレッシュフロンティア	香住パーク店	不問	2
水産加工	株式会社日本海フーズ	香住区香住	不問	5
販売	㈱田中商店	のんきや入江店	不問	1
事務	㈱三七十	香住区境	不問	1
フロント			不問	1
訪問介護	たじま農業協同組合	町内	不問	2
接客	香住観光旅館 丸世井	香住区香住	不問	3
当直	尼崎市立美方高原自然の家	小代区新屋	18～59	1
出荷事務	入江精密工業㈱	村岡区高井	不問	1
販売	株式会社コメリ中四国地区本部	村岡区大糠	不問	4
機械加工 ^ハ レー ^ホ カ	株式会社岡常歯車製作所	村岡区村岡	不問	1
接客・清掃	株式会社矢田川開発	香住区三谷	不問	1

写真でつづる
まちのできごと

Photo News



地域医療について考えよう！

現役医師と未来の医師のトーク&トーク（8月18日、香住文化会館）

8月18日、香住文化会館で「現役医師と未来の医師のトーク&トーク」と題して交流会が開催され、町民約100人が参加しました。

この交流会は地域医療を学ぶため神戸市などの大学から医学生14人が、18日から20日まで香住病院へ研修で訪れた一環として開催。公立香住病院内科医長の松岡裕樹医師と、神戸大学医学部4年の藤本将史さん、藤本優奈さんが地域医療や認知症について講話をしました。

松岡医師は「最初は田舎暮らしに戸惑っていましたが、徐々に慣れてきました。今は、積極的に病院の外に出て住民への健康教育などを行っています。今は地域に何を残せるかを考えています」と語りました。

続いて医学生の2人がクイズや運動などを交えながら、認知症やその予防について説明し「元気に過ごすためにも生活習慣病には注意しましょう」と訴えました。

最後には質疑応答が行われ「サプリメントは健康にいいのかわ」「どんな勉強をしたら医学生になれるのかわ」などの質問が行われ、医学生がこれに応じました。



▲町民からの質問に答える医学生



射添の夜空に舞う立ち回り！

第22回射添地区伝統芸能大会（8月20日、射添グラウンド）

8月20日、第22回射添地区伝統芸能大会が射添グラウンドで行なわれました。

この大会は「射添を考える会青壮年部」が主催し、射添地区の地域活性化と古くから継承されている芸踊りと地踊りの郷土芸能の継承を目的に毎年開催されています。

射添小学校の少年少女音楽隊の演奏とスターリット☆スカイヒップホップダンスチームの軽快なダンスで開幕し、その後、浴衣姿の地元住民らは櫓を囲んで盆踊りに興じました。

芸踊りでは、射添地区の3地区による芸踊りが披露され、川会区の「川會山長楽寺仁王門の決斗」を皮きりに、高津区「決闘おたん手掛け松」、長板区「大菩薩峠 暁の決斗」と題し、役者達は着物衣装と化粧を施し、刀や槍などを手にし、篝火に照らされながら、音頭と太鼓に合わせ見事な立ち回りを繰り広げました。

他にも川会長楽太鼓や小代区の吉滝会、新温泉町の中辻芸踊り保存会も出演し、観客から盛大な拍手が送られていました。豊岡市から訪れた見物客の一人は「以前から新聞などで伝統芸能大会があることは知っていましたが、今回初めて見に来ました。独特のリズムでの立ち回りを自分の目で見て肌で感じ心に響くものがありました」と感動している様子でした。



▲見事な立ち回りを繰り広げる役者の皆さん



より安全、快適、清潔に！

車いす整備・清掃活動(8月24日、デイサービスほほえみ)の整備・清掃活動が香住区自動車整備組合(中井聡会長)によって行われました。

この活動は自動車整備士の持つプロの技術を生かし、地域の公共施設などにある車いすの点検整備や清掃を実施し、車いすの使用に際して機能的なトラブルを防止するとともに安心、快適、清潔に使用してもらおうと行っているもので、今年で6回目です。

この日は同組合に参加する9事業所から整備士9人が、デイサービスセンターほほえみとグループホームかがやきを訪れ車いす23台を点検。車いすの修繕が多いねじの緩みや紛失、タイヤの空気圧やブレーキの利き方などを確認しながら、一台一台丁寧に点検整備を行いました。

デイサービスほほえみの管理者の青山文博さんは「1年に1度の車検だと思っています。車いすはとても大切な道具で、安全に利用できるように点検をしていただ

いてとても感謝しています」と語ってくれました。



▲丁寧に車いすを点検する整備士の皆さん



「なしおとめ」です。よろしくお願ひします！

新品種梨に係る名称発表(8月29日、たじま農業協同組合本店)

8月29日、県が初めて開発した新品種梨の名称発表会がたじま農業協同組合本店(豊岡市)で行われ、名称は「なしおとめ」に決まりました。全国から1345件の応募があり、その中から覚えやすくイメージしやすいものが選ばれました。

この「なしおとめ」は収穫時期が8月中旬から下旬の青梨品種で、1個約400gと幸水に比べるとやや大きく、糖度も12〜13度と二十世紀梨より高いのが特徴です。新名称が決まったことに対して兵庫梨振興協議会会長の浜上町長は「樹園地面積

や生産者数も減りつつあります。この梨が生産者の栽培意欲を上げる契機となつて、いずれ日本を代表する品種になってもらいたい」と語りました。

名称を考案した中村太亮さん(豊岡市)は「入賞するとは思っていませんでした。みずみずしいという特徴からイメージしてつけました。二十世紀梨を超える人気が出てほしいです」とうれしそうに語ってくれました。

この梨は平成30年の販売を目標に栽培面積の拡大が図られています。



▲受賞した中村さんと浜上町長



秋の味覚が大集合！

第8回香住ガニまつり(9月17日、香住漁港西港)

9月17日、香美町の秋の味覚「香住ガニ」をPRするため、「第8回香住ガニまつり」(同実行委員会主催)が香住漁港西港で開催され、約2万人の人で賑わいました。

会場では香住ガニなどの海産物や二十世紀梨などの農産物の即売が行われ、秋の味覚を求め多くの人を列を作りました。

ステージでは、ちくわまき大会や赤イカの解体ショー、素人せり市、〇×クイズなどの各種イベントが行われたほか、香住ガニ早食い大会では100

人以上の参加希望者の中から抽選で選ばれた16人が、600g前後ある香住ガニを制限時間内にかくに速く、そしてきれいに食べるかを競いました。

第1組で優勝した大石賢二さん(加古川市)は「毎年、まつりには参加していますが早食い大会は初めてでした。カニが好きなので優勝する自信がありました。商品のカニは家族で味わいます」とうれしそうに語ってくれました。



▲日本海の秋の味覚「香住ガニ」を求めて並ぶお客さん

役場各課など
主な施設の連絡先

役場本庁舎	36・1111(代表)
総務課	36・1111
財政課	36・1942
企画課	36・1962
税務課	36・1113
会計課	36・4321
町民課	36・1110
消費生活センター	36・1941
健康課	36・1114
福祉課	36・1964
農林水産課	36・0846
観光商工課	36・3355
建設課	36・1961
上下水道課	36・0420
議会事務局	36・1963

村岡地域局	94・0321(代表)
小代地域局	97・3111(代表)

町教育委員会	94・0101
香住区中央公民館	(香住区生涯学習センター)
	36・3764
村岡区中央公民館	
	98・1366
小代地区公民館	(小代区地域連携センター)
	97・3966

公立香住病院	36・1166
公立村岡病院	94・0111

香住文化会館	36・1026
香住老人福祉センター	36・5008
村岡老人福祉センター	98・1000
小代高齢者生活支援センター	97・2202

(すべての施設の市外局番：0796)

まちのうごき
(平成28年9月1日現在)

合計	18,790人(-46)
男	8,998人(-19)
女	9,792人(-27)
世帯数	6,699世帯(-13)

カッコ内は前月比

みんなのがっこう

第11回

香住第二中学校



学校の略歴

昭和22年	城崎郡学校組合立佐津中学校を創立し柴山と奥佐津に分校を設置
昭和27年	新校舎を現在の位置に設立し、柴山、奥佐津分校を統合
昭和31年	香住町立香住第二中学校と改称
平成6年	新校舎改築竣工式
平成19年	第66回全国教育美術展「文部科学大臣奨励賞」受賞
平成20年	J R から感謝状の授与(50年間佐津駅清掃活動)
平成22年	公益財団法人兵庫県青少年本部表彰「J R 佐津駅清掃」
平成23年	第70回全国教育美術展「教育美術振興会会長賞」受賞
平成24年	第71回全国教育美術展「地区学校賞」受賞
平成24年	第56回兵庫県保健衛生大会知事感謝状受賞「J R 佐津駅清掃」
平成27年	第54回全日本学校歯科保健優良校表彰「日本学校歯科医会会長賞」受賞

香住第二中学校(中瀬明彦校長、47人)は「謙虚 正直 勤勉」を校训とし「ふるさとに学び、心豊かにたくましく生きる力を身に付けた生徒の育成」を教育目標としています。

特徴的な活動としてはJ R 佐津駅での清掃活動があります。毎週月曜日の放課後に、佐津駅のホームや駅舎内清掃を生徒会が中心となり行っています。

この活動は約60年の歴史があり、代々受け継がれてきたものです。また、あいさつ活動にも力を入れていきます。

登下校時はもちろんのこと、授業や部活動、全校集会でもしっかりとあいさつができるように心掛けていきます。

時にはやり直しになることもあります。同校では美術活動にも積極的に

ます。平成19年第66回全国教育美術展「文部科学大臣奨励賞」などの数々の賞を受賞してきました。

中瀬校長は「素直で物事に一生懸命取り組む生徒が多いです。地域のことを学んで、将来の香住町を支える人材へと育ててほしいです」と語ってくれました。

今回は村岡中学校を予定しています。



▲佐津駅のホームを掃除する生徒たち



▲玄関で元気よくあいさつをする生徒たち

